

# PC用ソフトウェア「HiP2P」取扱説明書

## ■目次■

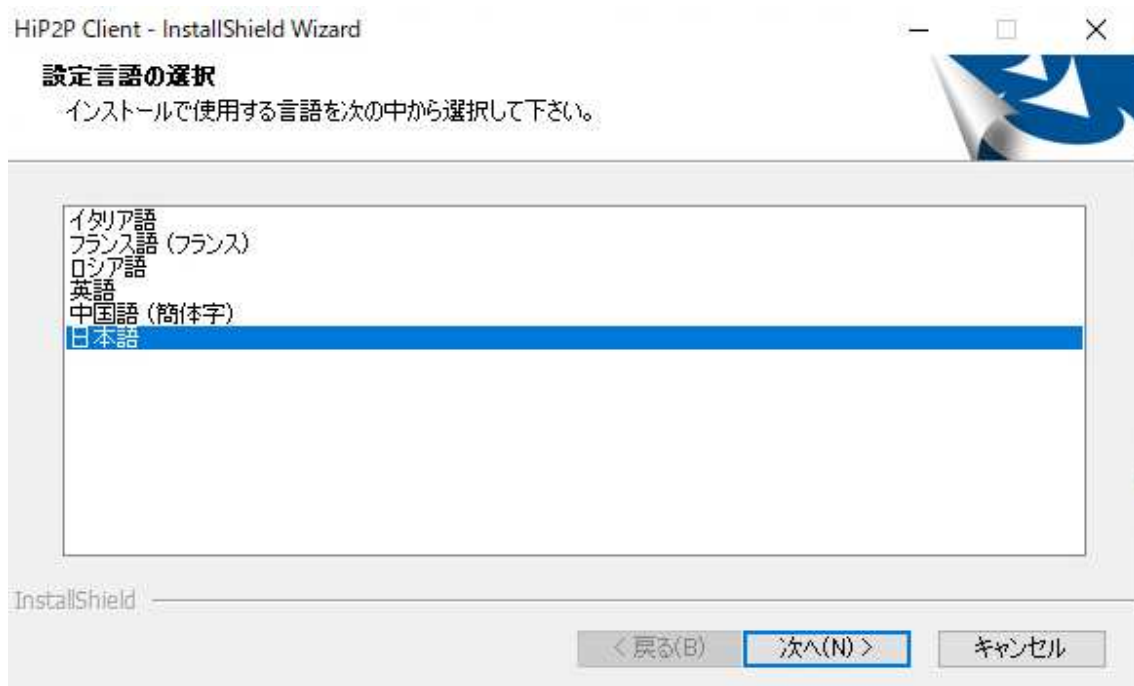
1. 「HiP2P」のインストール	p.1
2. カメラの追加方法	
2-1 「HiP2P」を起動する	p.3
2-2 カメラを追加する	p.3
2-3 追加したカメラのライブ映像を確認する	p.5
3. 録画データの再生	p.6
4. 設定	
4-1 パラメータ設定	p.7
4-2 録画管理	p.12
4-3 アラーム管理	p.13
4-4 ユーザー管理	p.13
4-5 その他	p.14
5. パソコンに録画したデータの再生	p.15
6. システムログ	p.16
7. ログアウト	p.16
8. システム終了	p.16

# 1. 「HiP2P」のインストール

HiP2P.exe を起動してください。



下記画面の操作方法に沿って、ソフトウェアをインストールしてください。



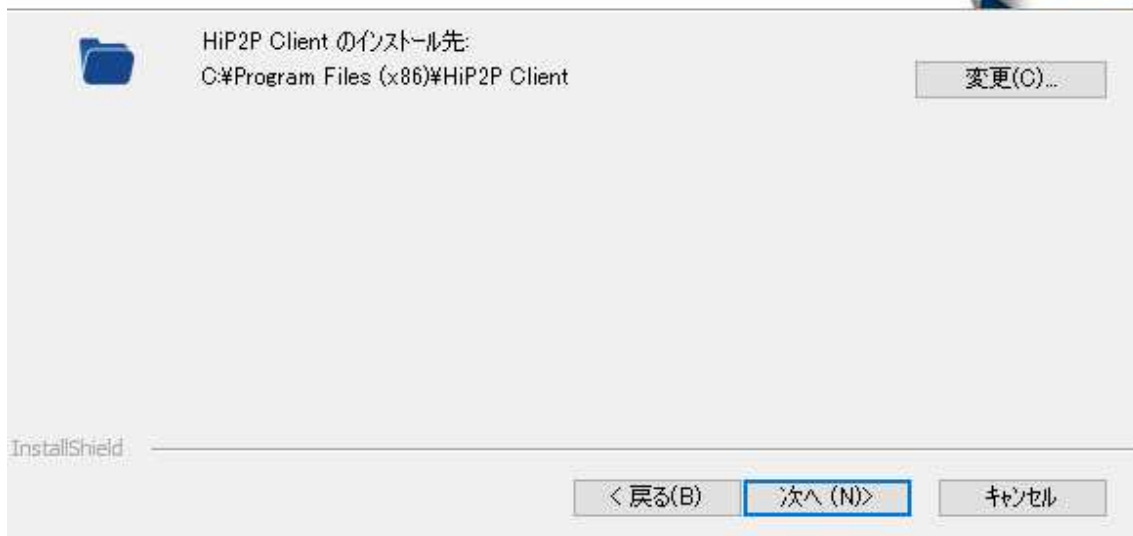
「日本語」を選択して「次へ」をクリックしてください。



「次へ」をクリックしてください。

**インストール先の選択**

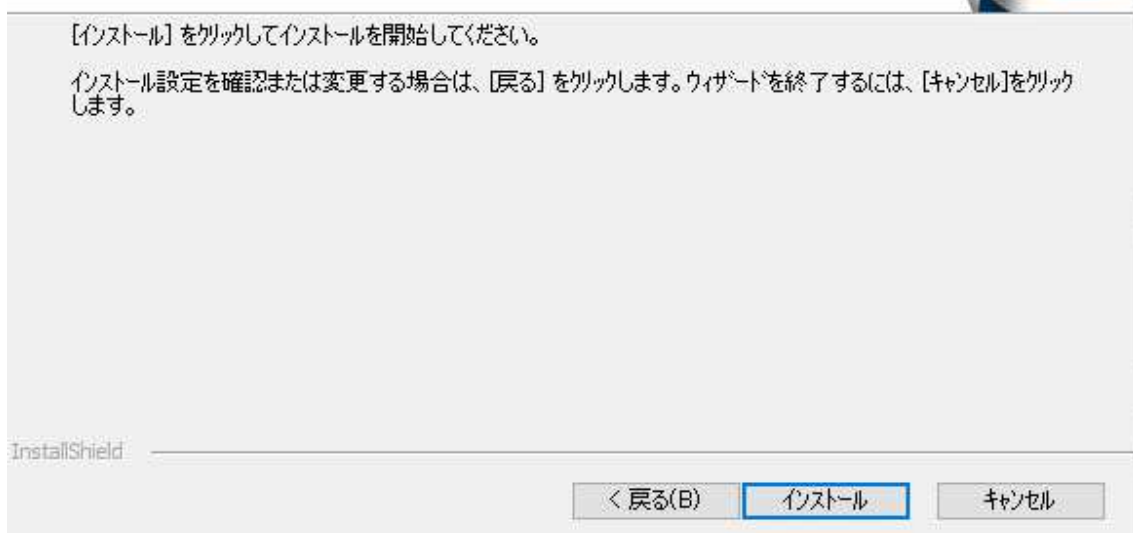
ファイルをインストールするフォルダーを選択してください。



「変更」で保存場所を指定して「次へ」をクリックしてください。

**インストール準備の完了**

インストールを開始する準備が整いました。



「インストール」をクリックしてください。

インストールが終了すると、画面上にショートカットアイコンが作成されます。




## 2. カメラの追加方法

### 2-1 「HiP2P」 を起動する

画面上のショートカットアイコンから HiP2P を起動します。

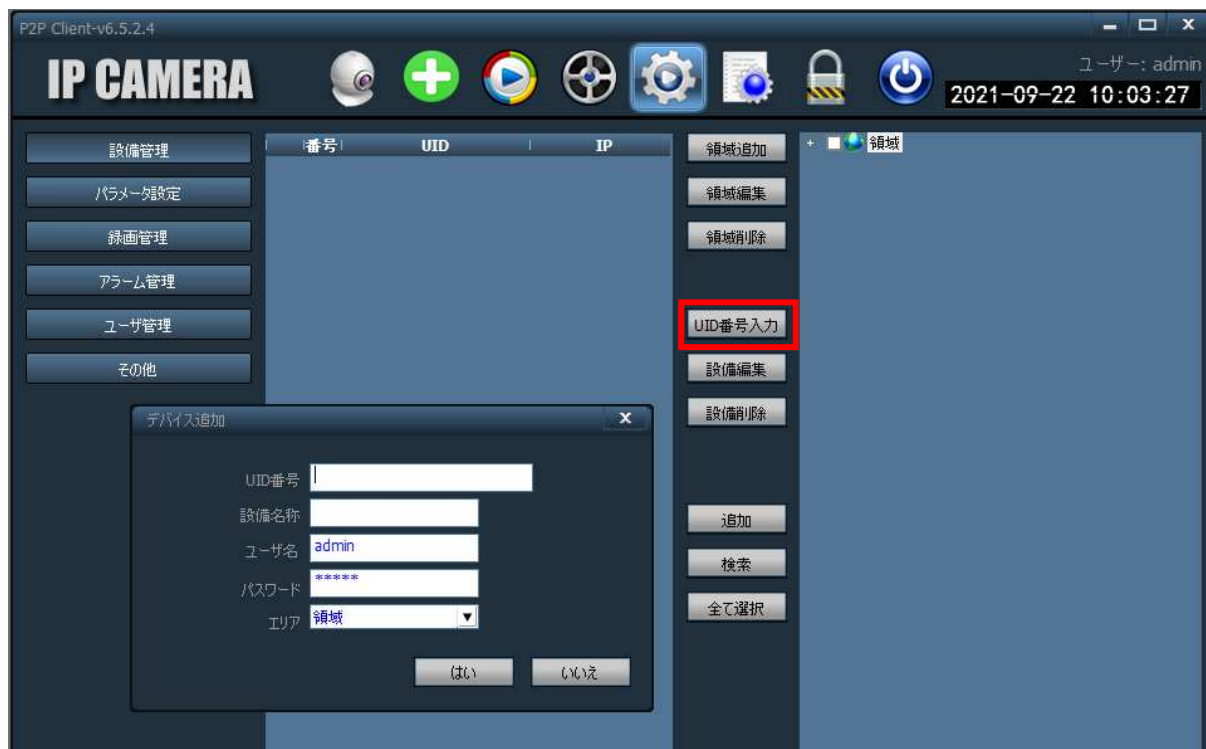


### 2-2 カメラを追加する

設定アイコン  をクリックすると、ポップアップが表示されますので、パスワード入力は空欄のまま「はい」をクリックします。



①カメラの ID を入力してカメラを追加します。

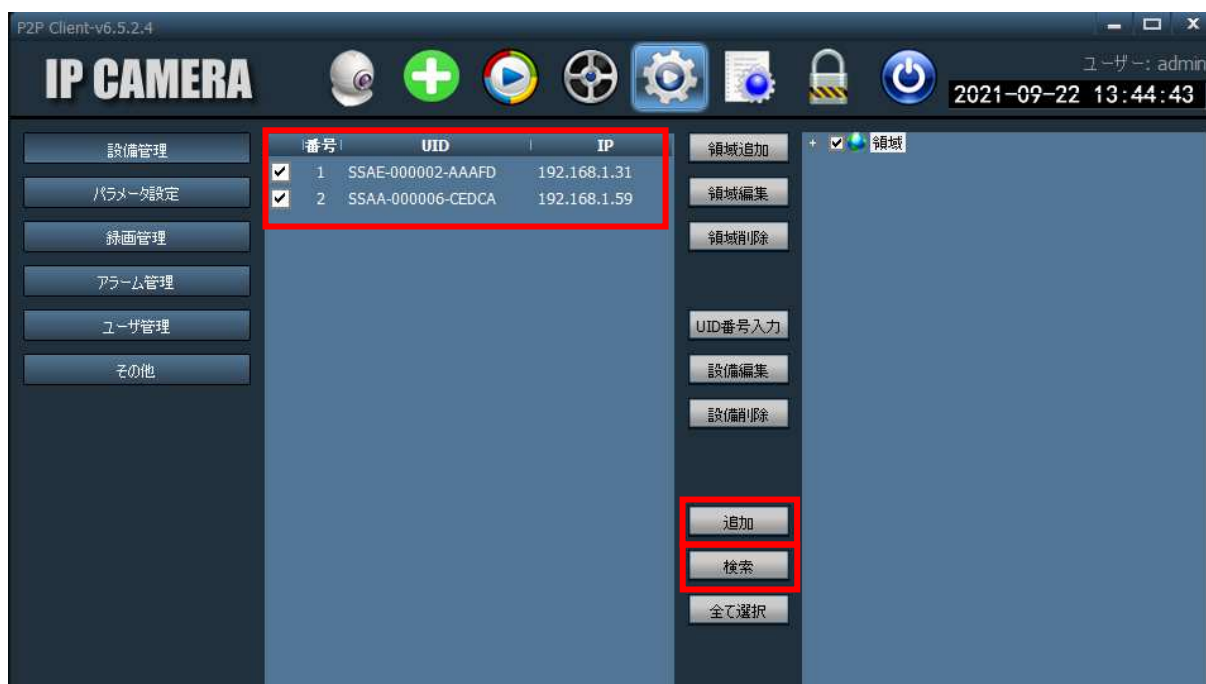


「UID 番号入力」をクリックして、デバイス追加画面を表示させ、追加するカメラの必要事項を入力します。

UID 番号	カメラの ID を入力します。
設備名称	追加するカメラに任意の名前を設定します。
ユーザー名	カメラに設定しているユーザー名を入力します。(初期値:admin)
パスワード	カメラに設定しているパスワードを入力します。(初期値:admin)
エリア	領域を選択します。


「はい」をクリックすると、選択した領域にカメラが追加されます。

②同じローカルエリア内にあるカメラを検索して追加します。



「検索」をクリックすると、ローカルエリア内にあるカメラが表示されます。  
追加するカメラにチェックを入れて「追加」をクリックすると、右側の領域にカメラが追加されます。

## 2-3 追加したカメラのライブ映像を確認する

プレビューアイコンをクリックして、ライブ画面を表示させます。



画面左側の「リスト」の「領域」に表示されているカメラの名前を右クリックして、「設備に繋ぐ」を選択します。

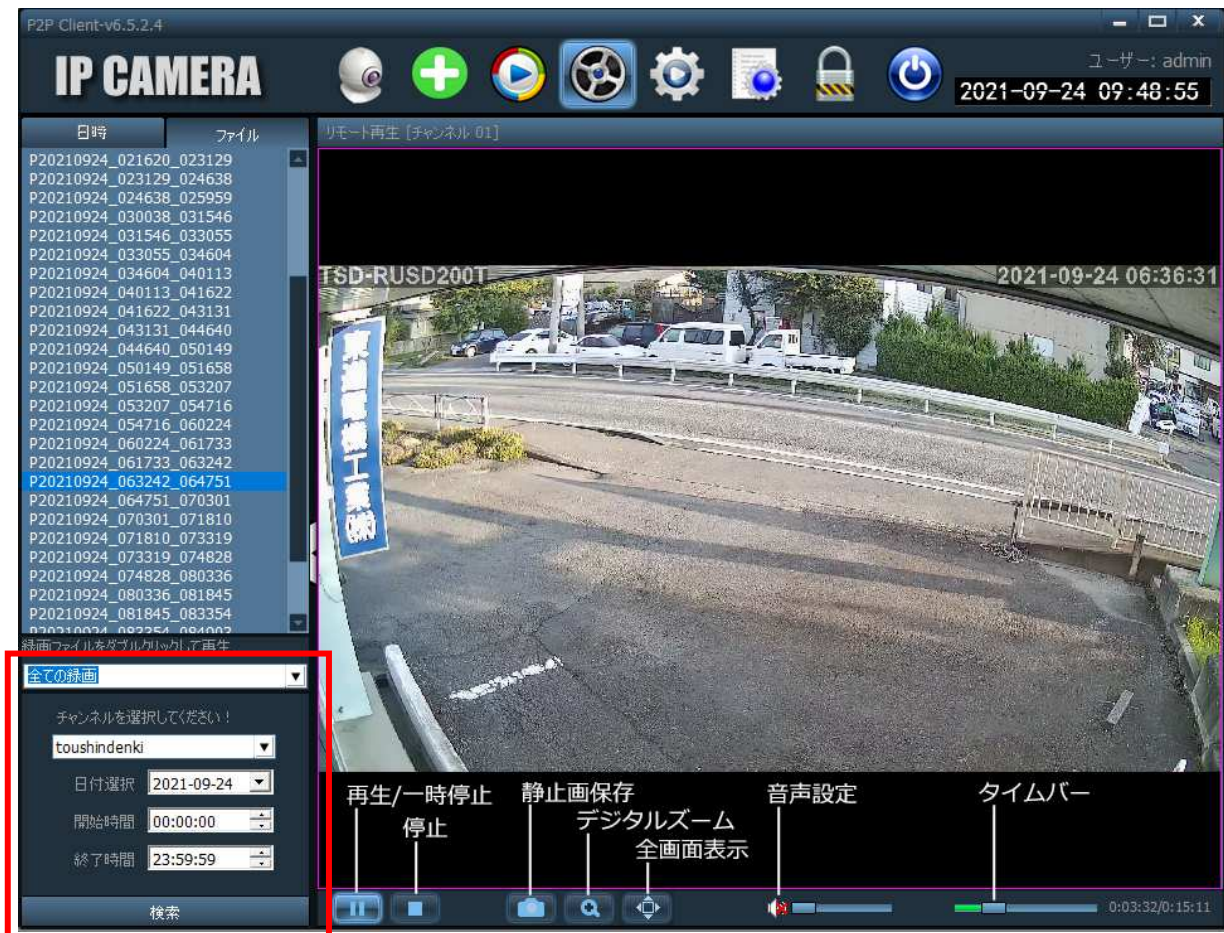
数秒待つと、カメラの表示が「未接続」から「オンライン」に変わります。


カメラの名前をダブルクリックまたは、分割画面上にドラッグすると、ライブ映像が表示されます。



### 3. 録画データの再生

カメラ側で録画している microSD カードの録画データを再生します。

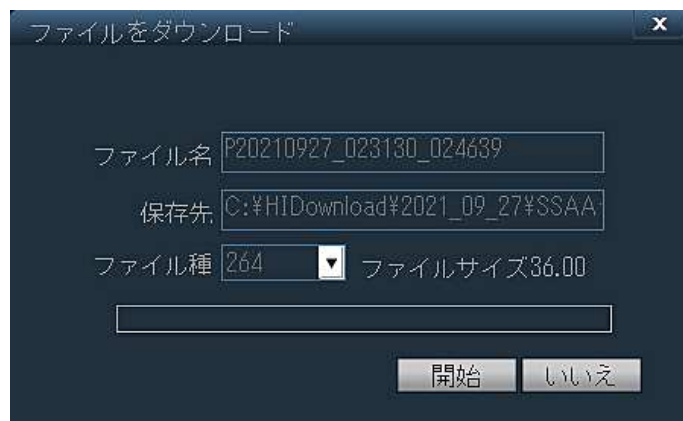


①リモート再生アイコンをクリックして再生画面を表示させます。

②画面左下の検索条件で、「録画モード」「チャンネル」「日付」「開始時間」「終了時間」を設定して「検索」をクリックします。

③検索された録画データが左側に表示されますので、再生したいファイルをダブルクリックすると、再生を開始します。

録画データをダウンロードする場合は、ダウンロードしたいファイルを選択して右クリックします。「ファイルをダウンロード」をクリックすると、ダウンロード画面が表示されます。



「開始」をクリックするとダウンロードを開始します。

録画データの保存先は、設定画面の「録画管理」にて設定してください。(12～13 ページ参照)

録画データの再生には、「HiPlayer」をご使用ください。

## 4. 設定 ※接続するカメラにより設定できない機能があります。

設定アイコンをクリックして、設定画面を表示させます。

### 4-1 パラメータ設定

各カメラの設定を変更します。

①映像設定:カメラの映像出力に関する設定をします。



The screenshot shows the 'IP CAMERA' software interface. The '映像設定' (Video Settings) tab is selected and highlighted with a red box. The 'パラメータ設定' (Parameter Settings) menu item is also highlighted with a red box. The settings are as follows:

設定項目	設定値
エンコード頻度	60HZ
エンコード	H265
動画パラメータ	
解像度	1920x1080
ストリーム形式	メインストリーム
ビットレート	2176 (32-6144)
フレームレート	15 fps
キーフレーム間隔	60 (2-150)
レート制御モード	固定ビットレート / 可変ビットレート
レート品質	1
OSD設定	
OSD日時	<input checked="" type="checkbox"/>
OSD名称	<input checked="" type="checkbox"/>
OSD名称	TSD-RUSD200T

設定内容は、カメラの取扱説明書をご確認ください。

②画像設定:カメラの画像表示に関する設定をします。



The screenshot shows the 'IP CAMERA' software interface. The '画像設定' (Image Settings) tab is selected and highlighted with a red box. The 'パラメータ設定' (Parameter Settings) menu item is also highlighted with a red box. The settings are as follows:

設定項目	設定値
画像表示	
ワイドダイナミック	<input checked="" type="checkbox"/>
露出モード	自動
画像優先モード	照度優先
赤外線ライト制御	自動
インテリジェントナイトモード	インテリジェントナイト
純白の光制御	自動開き
スマート追跡	
スマート追跡	<input type="checkbox"/>

設定内容は、カメラの取扱説明書をご確認ください。



③音声設定:カメラの音声に関する設定をします。



設定内容は、カメラの取扱説明書をご確認ください。

④警報設定:カメラのアラームに関する設定をします。



設定内容は、カメラの取扱説明書をご確認ください。

⑤ネットワーク:ネットワークの設定状況の確認と設定の変更をします。



※通常は設定を変更しません。ネットワーク設定の変更は、必要な場合のみ行ってください。

⑥SD カード:カメラの録画に関する設定をします。



設定内容は、カメラの取扱説明書をご確認ください。

※スケジュール録画は、サポートしておりません。

⑦定時スクショ:一定間隔で静止画を保存する機能です。



※定時スクショ機能は、サポートしておりません。

⑧PTZ:PTZ カメラについての設定をします。



※PTZ 設定には、対応しておりません。

⑨登録情報:カメラのパスワードを変更します。



⑩システム:時刻設定/再起動/設定の初期化をします。



⑪無線接続:Wi-Fi ルーターとの接続設定をします。

「パラメータ設定」画面で「無線接続」を選択すると、無線接続画面が表示されます。

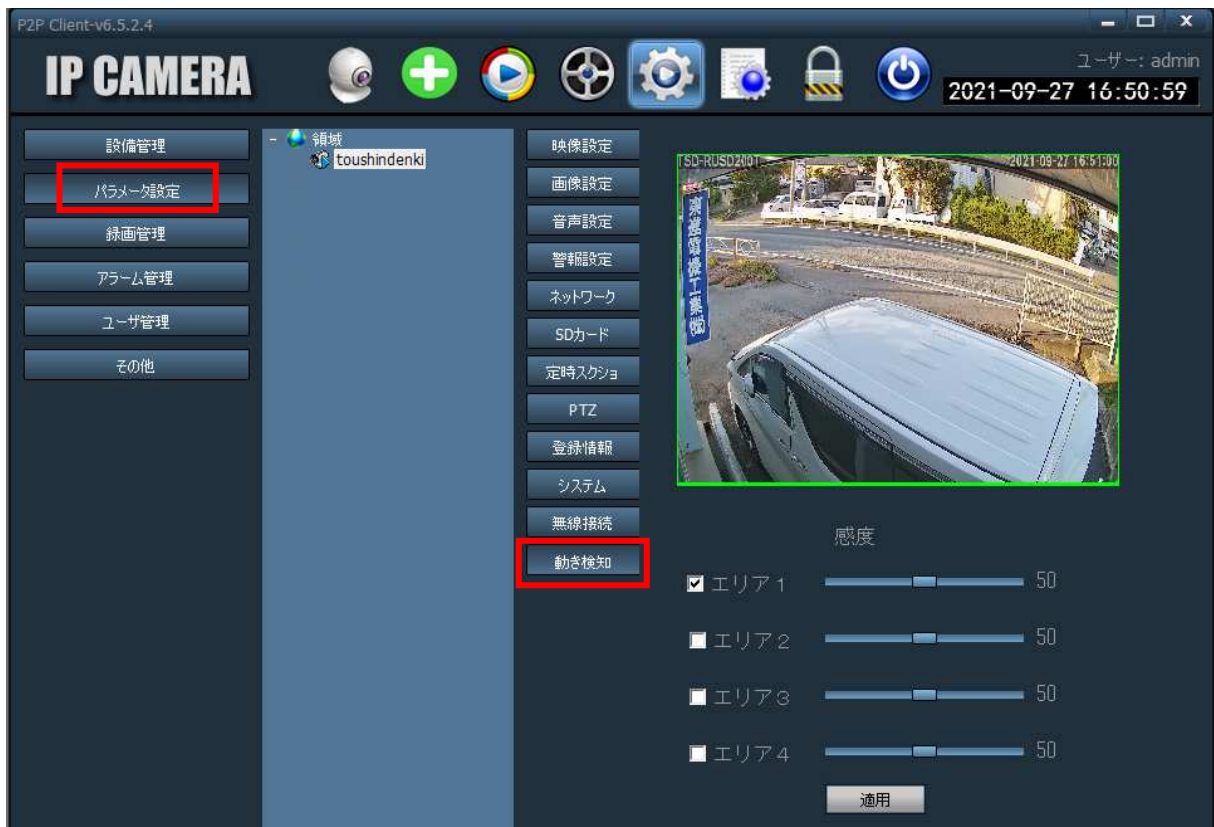


「検索」をクリックすると、利用可能な Wi-Fi の SSID が表示されますので、一覧から使用するルーターの SSID を選択します。

「適用」をクリックして、「設定に成功しました！」が表示されたら設定終了です。

カメラを Wi-Fi 接続で使用する場合は、設定後にカメラから LAN ケーブルを外してください。

⑫動き検知:動体検知の感度と領域を設定します。

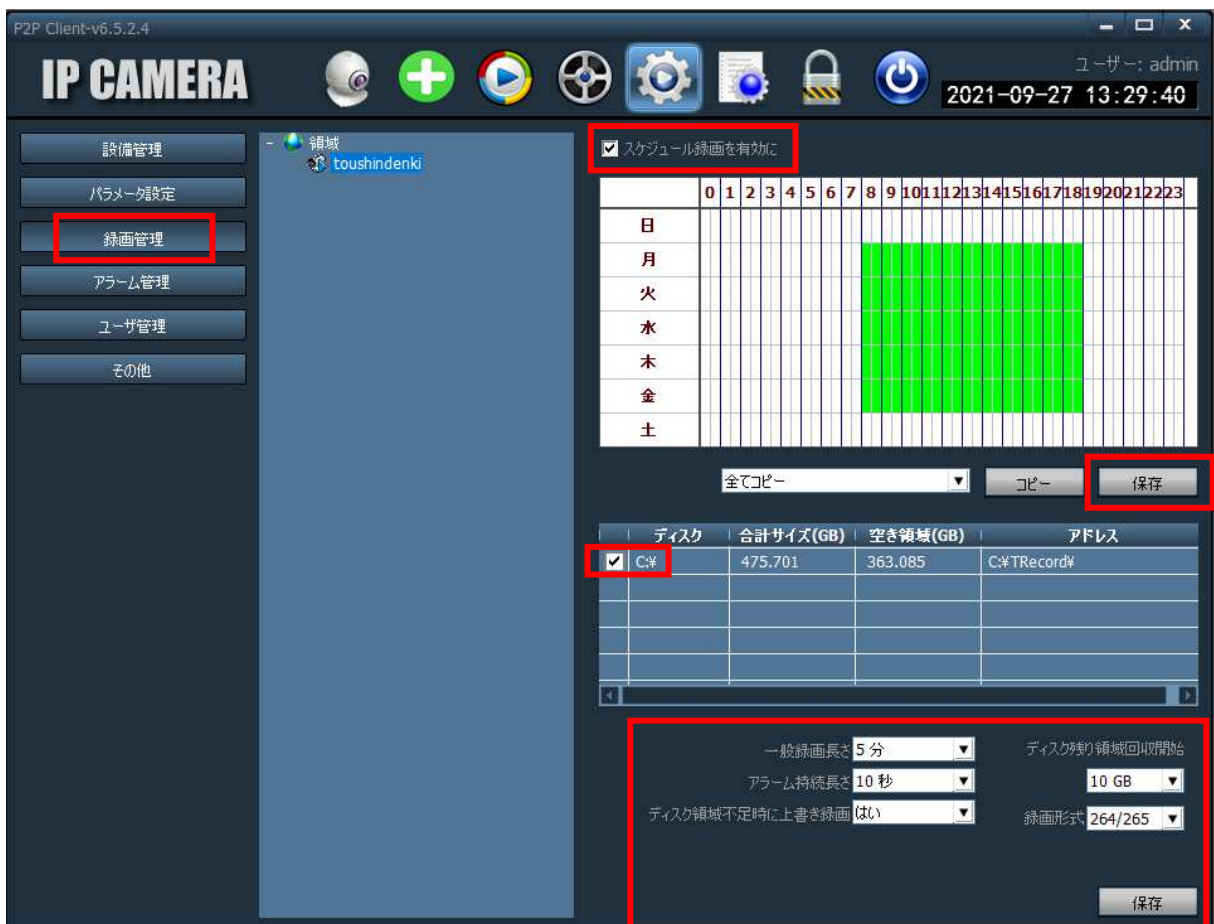


「エリア1」で設定してください。

## 4-2 録画管理

ライブ映像をパソコンに録画します。

※通信状況により、録画ができない場合があります。また、「HiP2P」が起動している必要があります。



- ①「録画管理」をクリックします。
- ②録画設定をするカメラを選択します。
- ③「スケジュール録画を有効に」にチェックを入れます。
- ④録画をする曜日と時間をマウスでクリックしたままスライドさせて設定します。
- ⑤設定が終わったら「保存」をクリックします。
- ⑥録画データの保存先(ディスク)を選択します。
- ⑦録画の設定をします。

一般録画長さ	1 ファイル当たりの録画時間を 1～30 分より設定します。
アラーム持続長さ	※使用しません。
ディスク領域不足時に上書き録画	上書き録画の有効(はい)/無効(いいえ)を設定します。
ディスク残り領域回収開始	録画に使用するディスク領域を 1～50GB より設定します。
録画形式	録画のファイル形式を H264/265 または AVI より選択します。

「保存」をクリックして設定完了です。

### 4-3 アラーム管理

※アラーム管理機能は、使用できない機能です。

### 4-4 ユーザー管理

パスワードの設定、ユーザーの追加登録をします。



初期設定では、ユーザー「admin」のパスワードは空欄になっています。

パスワードを設定する場合は、ユーザーから「admin」を選択して「編集」をクリックします。

「パスワード」と「パスワード確認」に設定するパスワードを入力して「保存」をクリックします。

ユーザーを追加する場合は、「追加」をクリックして、「ユーザー名」「パスワード」「パスワード確認」「権限」を設定し、「保存」をクリックします。

## 4-5 その他

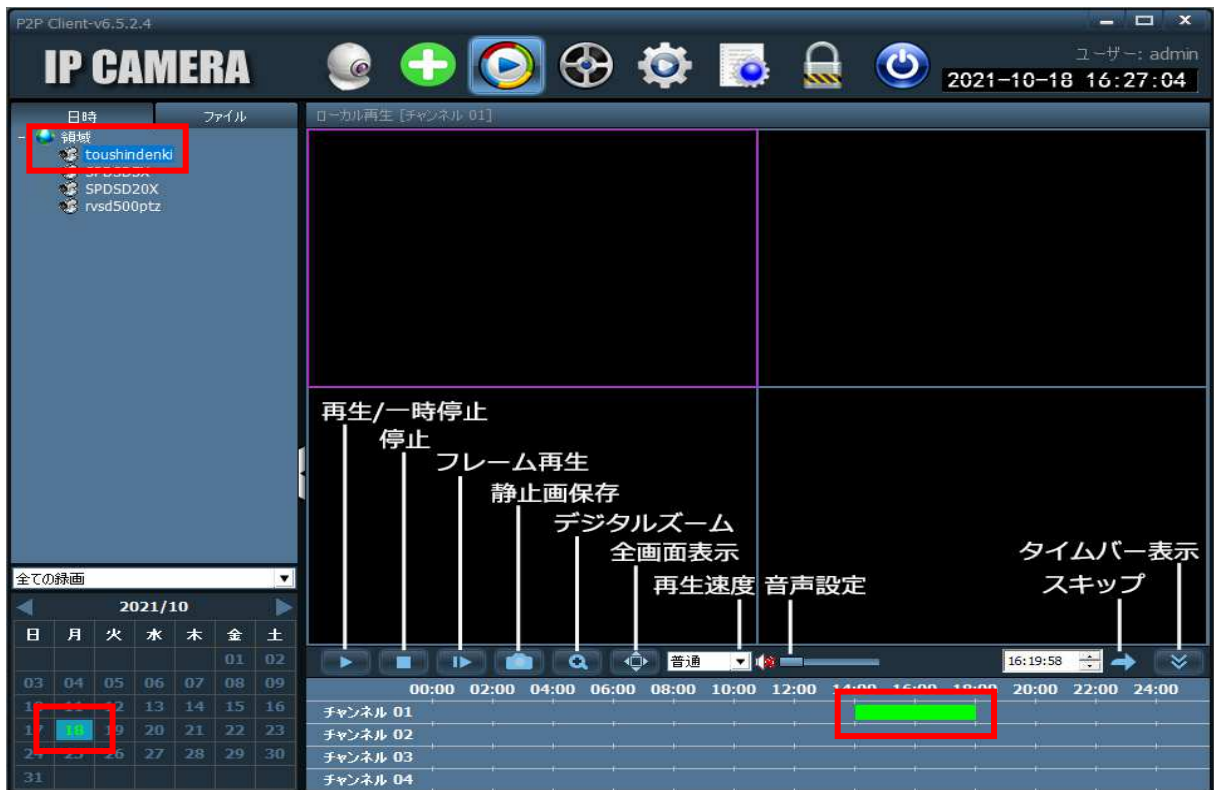



接続がタイムアウト	接続時のタイムアウトの時間を 5～60 秒で設定します。
ログ保存期間	ログの保存期間を 1 ヶ月/2 ヶ月/3 ヶ月/6 ヶ月より選択します。
ショートカット形式	静止画を保存する形式を「JPG」または「BMP」より選択します。
スクショ保存先	静止画の保存場所を設定します。
登録せずにソフトウェア画面に入る	HiP2P 起動時にログインせずにライブ画面を表示する。
ソフト起動時、自動的に全ての設備に接続	ライブ画面を表示した時に自動的にカメラの映像を表示する。
システムが起動したらプログラム自動作動	HiP2P を自動的に更新します。
単一スクリーン画面数	ライブ画面の表示画面数を 16/25/36 画面より選択します。
表示モード	表示モードを「Direct 3D(3D レンダリング)」または「Direct Draw(グラフィックレンダリング)」より選択します。
パスワード(設備初期パスワード追加)	デバイス追加画面に表示される初期パスワードを変更します。
録画インデックス再作成	録画データベースインデックスファイルの削除と再構築をします。
パラメータ導入	別の PC からエクスポートされたカメラの登録情報をインポートして、設定を復元します。
パラメータ導出	登録しているカメラの情報をエクスポートして、設定をバックアップします。

※変更した設定を有効にするために再起動が必要な場合があります。

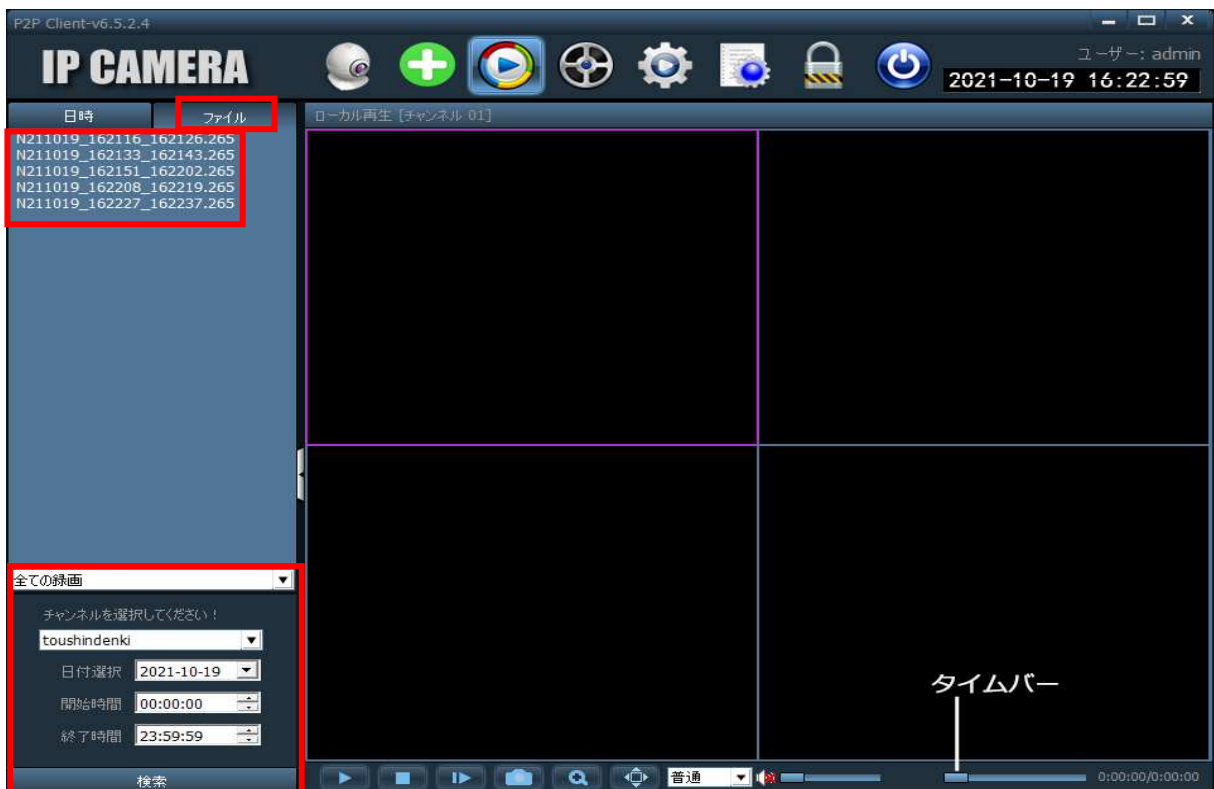
## 5. パソコンに録画したデータの再生

パソコンに録画したデータを再生します。



- ①ローカル再生アイコンをクリックして再生画面を表示させます。
- ②画面左側の領域からカメラを選択します。
- ③画面左下のカレンダーから日付を選択します。
- ④画面下側の録画タイムバーより再生する時間上をクリックすると再生を開始します。

リストから検索して再生する場合は、「ファイル」をクリックします。






- ①画面左下の検索条件で「録画モード」「チャンネル」「日付選択」「開始時間」「終了時間」を設定して「検索」をクリックします。
- ③検索された録画データが左側に表示されますので、再生したいファイルをダブルクリックすると、再生を開始します。

## 6. システムログ

システムログを検索して表示します。

The screenshot shows the IP CAMERA software interface. At the top, there are several icons including a camera, a plus sign, a play button, a gear, a document with a red dot, a padlock, and a power button. The title bar reads 'P2P Client-v6.5.2.4' and 'IP CAMERA'. The user is identified as 'admin' and the time is '2021-10-19 16:40:08'. Below the icons, there is a search filter area with a red border. It includes dropdown menus for 'ログ種類' (Log Type) set to '全てのログ' (All Logs), '子ログ種類' (Sub-log Type), and '全てのデバイス' (All Devices). There are also input fields for '開始時間' (Start Time) set to '2021-10-19 00:00:00' and '終了時間' (End Time) set to '2021-10-19 23:59:59'. Buttons for '導出' (Export) and '検索' (Search) are present. Below the search area is a table with the following columns: '設備名称' (Device Name), '日時' (Date/Time), 'ユーザー' (User), '内容' (Content), and '備考' (Remarks). The table contains multiple rows of system logs, including entries for system startup, user login, connection success/failure, and manual recording attempts.

設備名称	日時	ユーザー	内容	備考
システム	2021-10-19 08:32:54		システムに入る	
SSAA-006906-CEDCA (toushindenki)	2021-10-19 08:32:56		接続に成功しました!	
ユーザー	2021-10-19 08:33:03	admin	登録	
システム	2021-10-19 08:33:20	admin	システムを終了	
システム	2021-10-19 08:38:49		システムに入る	
SSAA-006906-CEDCA (toushindenki)	2021-10-19 08:38:51		接続に成功しました!	
システム	2021-10-19 08:38:56		システムを終了	
システム	2021-10-19 15:39:49		システムに入る	
SSAA-006906-CEDCA (toushindenki)	2021-10-19 15:39:51		接続に成功しました!	
ユーザー	2021-10-19 15:39:55	admin	登録	
SSAA-139486-CECFD (SPDSD20X)	2021-10-19 15:40:46		接続に失敗しました!	
SSAA-052219-DCBCD (nvsd500ptz)	2021-10-19 15:40:46		接続に失敗しました!	
SSAA-429775-CACAE (SPDSD5X)	2021-10-19 15:40:47		接続に失敗しました!	
SSAA-006906-CEDCA	2021-10-19 16:21:15	admin	手動録画	
SSAA-006906-CEDCA	2021-10-19 16:21:26	admin	手動録画を無効に	
SSAA-006906-CEDCA	2021-10-19 16:21:32	admin	手動録画	
SSAA-006906-CEDCA	2021-10-19 16:21:43	admin	手動録画を無効に	
SSAA-006906-CEDCA	2021-10-19 16:21:50	admin	手動録画	
SSAA-006906-CEDCA	2021-10-19 16:22:02	admin	手動録画を無効に	
SSAA-006906-CEDCA	2021-10-19 16:22:08	admin	手動録画	
SSAA-006906-CEDCA	2021-10-19 16:22:19	admin	手動録画を無効に	
SSAA-006906-CEDCA	2021-10-19 16:22:27	admin	手動録画	
SSAA-006906-CEDCA	2021-10-19 16:22:37	admin	手動録画を無効に	

- ①ログアイコン  をクリックしてログ検索画面を表示させます。
- ②「ログ種類」「デバイス(カメラ)」「開始時間」「終了時間」を設定して「検索」をクリックすると、検索されたログが表示されます。
- ③表示されたログを保存する場合は、「導出」をクリックします。  
指定した保存先へ Excel データとして保存されます。

## 7. ログアウト

ログアウトをする場合は、 をクリックします。

## 8. システム終了

HiP2P を終了する場合は、 をクリックします。